

かくりつ VI 確率

入試に出やすい単元です。小問で出題されることが多いです。



■くじ引きは先にひくのと、後にひくのとではどちらが得？

3本のくじがあり、そのうちあたりくじが1本入っている。1本のあたりくじには①、2本のはずれくじには②、③の番号が書いてある。このくじを、太郎さん、はな子さん、マスオさんが順番にひくとき、誰が最もあたりやすいだろうか。

くじのひき方をすべてあげると、次の通りである。

太郎さん	はな子さん	マスオさん
①	②	③
①	③	②
②	①	③
②	③	①
③	①	②
③	②	①

・くじのひき方には6通りあり、あたりくじをひく場合は

3人とも2通りあることがわかる。

つまり、あたりやすさは3人とも同じであり、「残りものには福がある。」といったことはない。

・また、このくじのあたりやすさは、6通りのうち2通りであり、 $\frac{1}{3}$ と考えられる。



では、くじの本数やあたりの本数を変えると、あたりやすさはどう変化するのだろうか？

これから学習する、新しい数学の考え方

1年生では、繰り返しの実験により、あることがらが起こる確率を求める方法を学習した。この章では、実験によらない確率の考え方を学習する。

あることがらの起り方が何通りあるか、その数を、そのことがらが起こる場合の数という。また、そのことがらが起こることが期待される程度（割合）を数で表したものを見たものを確率という。

1. 場合の数と確率

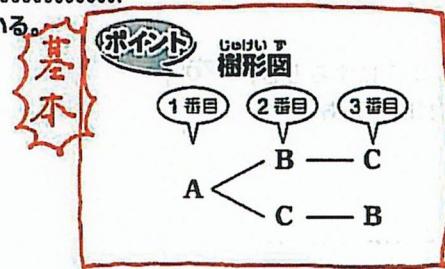
ステップ 1 場合の数 ① - 並べ方 -

基本パターン 1

▼ A, B, Cの3人が、左から順に並んで座るとき、次の問いに答えなさい。

1) Aが1番目に座るとき、3人の並び方は、全部で何通りあるか。

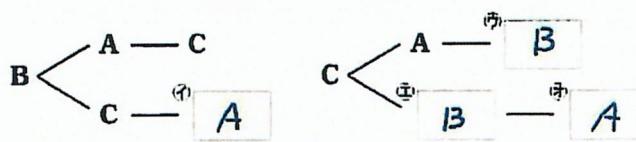
考えられるすべての順番を、順序よく整理して数え上げるには、下のような樹形図をよく用いる。



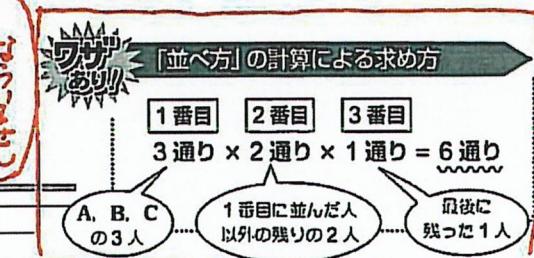
最後に、何本に枝分かれしたか
答え 2通り

2) 3人の座り方は、全部で何通りあるか。

1) 同じように、1番目がB, Cの場合についても考える。



• Aと同様に、B, Cが1番目に座るときも、同じように2通りずつある → 答え 6通り
から、全部で、2通り×3人分



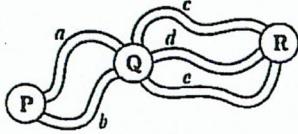
答え 2 わかるかな? 2 基本 I ② A ④ B ⑤ B ⑥ A ⑦ 6

確立の基本は 樹形図である。これをしかりと書けるようにすれば、場合の数の問題は楽しくあります。

ドライ①

次の問いに答えなさい。

- ① P町からR町まで行くのに、P町からQ町まではa, bの2本の道があり、Q町からR町まではc, d, eの3本の道がある。これらの道を通って、P町からR町まで行く行き方は、全部で何通りあるか。樹形図をかいて考えなさい。



$$a \leftarrow \begin{matrix} c \\ d \\ e \end{matrix}$$

$$b \leftarrow \begin{matrix} c \\ d \\ e \end{matrix}$$

6通り

- ② ①, ②, ③, ④ の4枚のカードがある。このカードのうち、2枚を並べてできる2けたの整数は、全部で何通りあるか。樹形図をかいて考えなさい。

$$1 \leftarrow \begin{matrix} 2 \\ 3 \\ 4 \end{matrix}$$

$$2 \leftarrow \begin{matrix} 1 \\ 3 \\ 4 \end{matrix}$$

$$3 \leftarrow \begin{matrix} 1 \\ 2 \\ 4 \end{matrix}$$

$$4 \leftarrow \begin{matrix} 1 \\ 2 \\ 3 \end{matrix}$$

12通り

ステップ② 場合の数② - 選び方 -

基本パターン②

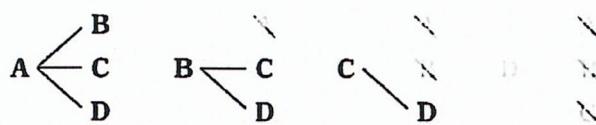
- ▼ バスケットボールの試合で、A, B, C, Dの4チームが、それぞれ1回ずつ対戦する。このとき、試合数は全部で何通りあるか。

ポイント

「選び方」を考える場合は、同じ組み合わせが重ならないように、次のように書くとミスが少ない。

$$\begin{array}{lll} A-B & A-C & A-D \\ B-C & B-D & \\ C-D & & \end{array}$$

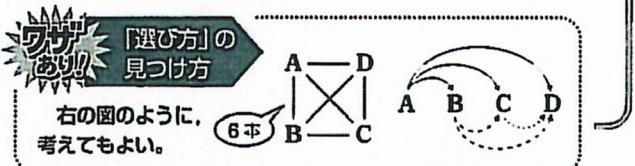
だんだんと減らして書くことになる



- A-B と B-A は同じ対戦のことだから、

2つとも数えてはダメ。

→ 答え 6通り



ドライ②

次の問いに答えなさい。

- ① 赤、青、白の3個の玉がある。この中から2個の玉を選ぶとき、その選び方は何通りあるか。

$$\begin{matrix} \text{赤} \\ / \quad \backslash \\ \text{青} \quad \text{白} \end{matrix}$$

3通り

補足

	A	B	C	D
A	X			
B		X		
C			X	
D				X

□ 実際に
計算したもの



10通り

答え

基本2 6

ステップ 3 確率の求め方

さいころが正しくつくられていれば、どの目の出方も同じように期待できる。このようなとき、どの結果が起こることも同様に確からしいという。

ポイント

確率の求め方

起こりうる結果が何通りかあり、そのどれが起ることも同様に確からしいとする。その場合、ことがら A の起こる確率 p は、次のようにして求められる。

$$\text{確率 } p = \frac{\text{ことがら A の起こる場合の数}}{\text{起こりうるすべての場合の数}}$$

基本パターン (3)

- ▼ 1 から 10 までの数を 1 つずつ書いた 10 枚のカードがある。このカードをよくきって、1 枚のカードをひくとき、次のカードが出る確率を求めなさい。

1) 4 の倍数のカード

4 の倍数は [4], [8] の 2 通りあるから、

$$\text{求める確率は, } \frac{2}{10} = \frac{1}{5}$$

全部で 10 枚

2) 10 以下のカード

10 以下は 10 通り すべてだから、

$$\text{求める確率は, } \frac{10}{10} = \frac{1}{1}$$

3) 12 以上のカード

12 以上のカードはないから、

$$\text{求める確率は, } \frac{0}{10} = \frac{0}{1}$$

1 以下といふこと

ポイント

確率の性質 … あることがらの起こる確率 p の値は、 $0 \leq p \leq 1$ の範囲にある。かならず起こる確率は 1、けっして起こらない確率は 0 になる。

トライ (3)

次の確率を求めなさい。

- ① 1 つのさいころを投げるとき、偶数の目が出る確率

$$\text{さいころは } 6 \text{ 通り 偶数は } 2, 4, 6 \text{ の } 3 \text{ 通り } \quad \frac{3}{6} = \frac{1}{2}$$

- ② 袋の中に、赤玉 3 個、青玉 2 個、白玉 1 個が入っている。この中から玉を 1 個取り出すとき、青玉が出る確率

$$\text{玉は全部 } 3+2+1=6 \text{ 個 このうち 青玉 } 2 \text{ 個 } \text{ なので } \frac{2}{6} = \frac{1}{3}$$

- ③ ジョーカーを除く 52 枚のトランプをよくきって、1 枚のカードをひくとき、スペードのカードが出る確率

$$\text{トランプは } 52 \text{ 枚 スペードは } 13 \text{ 枚 } \quad \frac{13}{52} = \frac{1}{4}$$

ステップ 4 起こらない確率

ポイント

確率の性質

一般に、ことがら A について次のことが成り立つ。

$$(A \text{ の起こる確率}) + (A \text{ の起こらない確率}) = 1$$

$$(A \text{ の起こらない確率}) = 1 - (A \text{ の起こる確率})$$

基本パターン (4)

- ▼ 1 つのさいころを投げて、6 の目が出ない確率を求めなさい。

$$\bullet 6 \text{ の目が出る場合は } 1 \text{ 通りだから, } 6 \text{ の目が出る確率は } \frac{1}{6}$$

$$\bullet (6 \text{ の目が } \text{出ない確率}) = 1 - (6 \text{ の目が } \text{出る確率}) = 1 - \frac{1}{6} = \frac{5}{6}$$

トライ (4)

4 本のあたりくじが入っている 20 本のくじから 1 本ひくとき、あたる確率とあたらない確率をそれぞれ求めなさい。

$$1 - \frac{1}{5} = \frac{4}{5}$$

$$\frac{4}{20} \rightarrow \frac{1}{5}$$

トライ (5)

1 ~ 10 までの数を 1 つずつ書いた 10 枚のカードがある。このカードから 1 枚のカードをひくとき、次の確率を求めなさい。

- ① 3 の倍数のカードをひかない確率

$$\frac{7}{10}$$

- ② 素数でないカードをひく確率

$$\frac{3}{5}$$

答え

基本3 \rightarrow ⑦ 1 ④ 0

基本4 \rightarrow 5/6

問題をよく読み、何を答えるべきか、よく考えさせましょう。

練習問題



たくさん解いて、解き方を工夫したり、問題に慣れよう！

1

次の問いに答えなさい。 ◀ 基本1

- ① 右の図のように、P町からR町まで行くのに、P町からQ町まではa, bの2本の道があり、Q町からR町まではc, d, e, fの4本の道がある。これらの道を通って、P町からR町まで行く行き方は、全部で何通りあるか。

8通り

- ② [1], [2], [3]の3枚のカードを並べてできる3けたの整数は、全部で何通りあるか。

6通り

- ③ A, B, C, Dの4人が1組となり、リレーに出場することになった。

- 1) 第1走者をAとするとき、4人の走る順番は、全部で何通りあるか。

6通り

- 2) 4人の走る順番は、全部で何通りあるか。

24通り

- ④ [1], [2], [3], [4], [5]の5枚のカードがある。このカードのうち、2枚を並べてできる2けたの整数は、全部で何通りあるか。

20通り

2

次の問いに答えなさい。 ◀ ステップ ①

- ① 2人の女子A, Bと2人の男子C, Dの4人1組でリレーに出場する。このとき、第1走者を女子とすると、4人の走る順番は、全部で何通りあるか。

12通り

- ② [1], [2], [3], [4]の4枚のカードがある。このカードのうち、3枚を並べて3けたの整数をつくる。

- 1) 3けたの整数は全部で何通りあるか。

24通り

- 2) 3けたの偶数は全部で何通りあるか。

12通り

- ③ [0], [1], [2], [3]の4枚のカードがある。

- 1) この4枚のカードのうち、2枚を並べてできる2けたの整数は、全部で何通りあるか。

9通り

- 2) この4枚のカードのうち、3枚を並べて3けたの整数をつくる。このとき、奇数は全部で何通りあるか。

8通り

3

次の問いに答えなさい。 ◀ ステップ ①

- ① [1], [2], [3], [4], [5], [6]の6枚のカードがある。このカードのうち、2枚を並べて2けたの整数をつくる。このとき、十の位が偶数、一の位が奇数となるのは、全部で何通りあるか。

9通り

- ② A, B, C, D, Eの5人が1列に並んで座る。A, B2人が両端になるように座るとき、座り方は全部で何通りあるか。

12通り

- ③ 3, 4, 5の数字を使って3けたの整数をつくる。ただし、同じ数字を何回使ってもよいとする。

- 1) 3けたの整数は全部で何通りあるか。

27通り

- 2) 3けたの奇数は全部で何通りあるか。

18通り

4

次の問いに答えなさい。 ◀ 基本2

- ① A, B, Cの3人の中から2人の当番を選ぶとき、その選び方は何通りあるか。

3通り

- ② 赤、白、青、黄の4個の玉がある。この中から2個の玉を選ぶとき、その選び方は何通りあるか。

6通り

- ③ 国語、数学、英語、理科、社会の参考書が1冊ずつある。この中から2冊を選ぶとき、その選び方は何通りあるか。

10通り

- ④ サッカーの試合で、A, B, C, D, E, Fの6チームが、それぞれ1回ずつ対戦する。このとき、その試合数は何通りあるか。

15通り

5 3人の男子 A, B, C と、1人の女子 D がいる。このとき、次の問いに答えなさい。 ◀ステップ 1②

- ① 4人の中から図書委員と保健委員の2人を選ぶ。このとき、その選び方は何通りあるか。**12通り**
- ② 4人の中から2人の給食当番を選ぶ。このとき、その選び方は何通りあるか。**6通り**
- ③ 4人の中から体育委員に男子を1人、美化委員に女子を1人選ぶ。このとき、その選び方は何通りあるか。
- ④ 4人の中からそうち当番に男子2人を選ぶ。このとき、その選び方は何通りあるか。**3通り**

6 1つのさいころを投げるとき、次の確率を求めなさい。 ◀基本3

- ① 3の目が出る確率 $\frac{1}{6}$
- ② 奇数の目が出る確率 $\frac{1}{2}$
- ③ 5以上の目が出る確率 $\frac{1}{3}$

7 次のような5つの玉が入った袋から、玉を1個取り出すとき、青玉が出る確率を求めなさい。 ◀基本3

- ① 青玉3個、赤玉2個 $\frac{3}{5}$
- ② 青玉5個 $\frac{1}{1}$
- ③ 白玉5個 0

8 袋の中に赤玉9個、白玉3個、黒玉12個が入っていて、その中から玉を1個取り出す。このとき、次の確率を求めなさい。 ◀ステップ 3④

- ① 白玉が出る確率 $\frac{1}{8}$
- ② 黒玉が出る確率 $\frac{1}{2}$
- ③ 赤玉が出ない確率 $\frac{5}{8}$

9 50本のくじの中に6本のあたりが入っている。このくじを1本ひくとき、あたる確率とあたらない確率を求めなさい。 ◀ステップ 3④

$$\frac{6}{50} \rightarrow \frac{3}{25}$$

$$\frac{3}{25} \downarrow \frac{22}{25}$$

10 ジョーカーを除く52枚のトランプをよくきって、1枚のカードを引く。このとき、次の確率を求めなさい。 ◀ステップ 3④

- ① ダイヤのカードが出る確率 $\frac{1}{4}$
- ② 8のカードが出ない確率 $\frac{12}{13}$
- ③ 5の倍数のカードが出る確率 $\frac{2}{13}$

11 右の図のように、1から12までの数字が書いてある正十二面体のさいころを投げる。このとき、いちばん上の面が次の数となる確率を求めなさい。 ◀基本3

- ① 3の倍数 $\frac{1}{3}$
- ② 12の約数 $\frac{1}{2}$
- ③ 15より大きい数 0

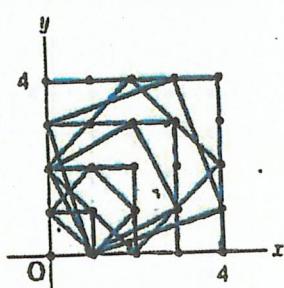


応用問題

さあ、チャレンジしてみよう！あきらめずに最後までトライ！

1 次の問いに答えなさい。

- ① 10円、20円、30円、40円の切手がそれぞれ1枚ずつある。この4枚の切手の中から2枚を取り出してその合計金額を調べる。このとき、異なる合計金額は、全部で何通りあるか。
合計金額は、30円、40円、50円、60円、70円の5通り
- ② 右の図のように、座標平面上に25個の点がある。このうち、4点を結んで正方形をつくるとき、大きさの異なる正方形は何通りできるか。
8通り



2 **0 1 3 5** の4枚のカードを並べて4桁の自然数をつくる。

- ① 偶数は何通りできるか。**6通り**
- ② 5の倍数は何通りできるか。**10通り**
- ③ 3の倍数は何通りできるか。**18通り**

各位の数の和が3の倍数なら、
その数は3の倍数となる。

